

BESTによる建築物の省エネ設計・申請向け講習会

- ★ 令和2年4月1日に国土交通省から発出された技術的助言により、《BEST省エネ基準対応ツール》は建築物省エネ法における、適合性判定、性能向上計画認定、届出申請に利用可能となっています。
- ★ 申請用ツールである《BEST省エネ基準対応ツール》は、建築物省エネ法に基づく省エネ適合性判定申請に使用することができるプログラムとして国土交通大臣が認めた、民間が開発した唯一の計算プログラムです。プログラムへの入力はビジュアルで可能な他、申請時に必要な入力一覧表や計算結果などが、分かりやすく出力出来ます。
- ★ 省エネ設計用ツールである《BEST設計ツール》は、《BEST省エネ基準対応ツール》と同じような操作画面を持ちながら、省エネ基準の制限にとらわれずに、設計用計算として自由度の高い機能と汎用性をもつたため、基本設計から実施設計、そして建物運用段階でも活用できる設計実務者向けの高精度なシミュレーションツールになっています。
- ★ 当講習では、《BEST省エネ基準対応ツール》と《BEST設計ツール》の概要と、操作の説明*、実例に基づく具体的な検討作業についての解説を行います。（利用期限付きプログラムを配布します）
- ★ 対象者は、建築物省エネ法に基づく適合性の申請・判定に係る方々（申請を行う建築設計・設備技術者の方並びに判定審査を行う所管行政庁及び民間審査機関の方、等）にとどまらず、省エネ設計を行う設計実務者の方々です。お誘い合わせのうえ奮ってご参加ください。なお、本講習は年1回の開催です。開催後、テキストや動画（YouTube）はホームページにアップロードされます。

■プログラム■ （プログラムは、予告なく変更となる可能性があります）

10:00～10:25 1) はじめに、BESTの全体像

講師：石野 久彌 氏（東京都立大学名誉教授）

BEST全体の特徴を簡易に紹介します。そしてBEST省エネ基準対応ツール（申請版）とBEST設計ツールの位置づけを明らかにします。（講習 25分）

・・・・・・・・・・・・（質疑応答 5分）・・・・・・・・・・・・

10:30～10:45 2) 超簡単BEST利用法

講師：野原 文男 氏（株式会社日建設計総合研究所）

“思い立ったら吉日”という諺があります。「こうすれば省エネになりそうだな！」のようなアイデアが浮かんだとき。あるいは、「どうしてこうなっているのかな？」などの不思議を感じたとき。そんなときに役立つのは、インターネット検索ではなく、自ら手を動かして計算してみることです。最新と思われる空調技術にも、まだまだ省エネ改善の余地がふんだんに残されています。ここにご紹介する実践例がヒントになれば嬉しいです。

・・・・・・・・・・・・（質疑応答・休憩 15分）・・・・・・・・・・・・

11:00～12:00 3) BESTによる省エネ設計用ツールと申請用ツールの概要

講師：長谷川 巍 氏（株式会社日建設計）

省エネ設計を総合的にシミュレーションにより行う「BEST設計ツール」と、確認申請時の省エネ届出計算を行いう「BEST省エネ基準対応ツール」の概要を紹介するとともに、両ツールの特徴と利用方法、互換性について説明を行います。（講習 50分十途中小休止 10分）

・・・・・・・・・・・・（質疑応答・昼休み 60分）・・・・・・・・・・・・

13:00～14:40 4) BEST省エネ基準対応ツールの取扱い説明

講師：大木 泰祐 氏（大成建設株式会社）

セントラル空調システムを採用した実在建物（事務所ビル、14階建、延床 20,000m²）を題材にして、BEST省エネ基準対応ツールの入力と計算、結果の見方、申請書類の作成について説明を行います。（講習 90分十途中小休止 10分）

・・・・・・・・・・・・（質疑応答・休憩 15分）・・・・・・・・・・・・

14:55～16:05 5) 設計ツールを使用して省エネ検討を体験しよう

講師：小林 達也 氏（株式会社日本設計）

TRYBEST(例題演習テキスト)にある「設計ツールを使用して省エネ検討を体験しよう」を題材とし、パッケージ空調システムを採用した事務所ビルを対象に、最大熱負荷・年間熱負荷計算と一次エネルギー計算を体験することにより、熱負荷を低減する検討や省エネ基準対応ツールではできない省エネ検討の方法を知ることができます。(講習 60 分+途中休止 10 分)

16:05~16:30 6) 質疑応答、アンケートなど

対象	<ul style="list-style-type: none"> ・Zoom(ウェビナー形式)をご利用出来る方(必須) ・建築物省エネ法に基づく省エネ適合性判定の審査に携わる所管行政庁の関係者及び民間審査機関の関係者 ・建築物省エネ法に基づく省エネ適合性申請、省エネ設計業務を行う建築・設備設計技術者 ・BEST 省エネ基準対応ツールユーザー登録者 ・BEST フルユーザー登録者 ・BEST アカデミックユーザー登録者 ・BEST 省エネ基準対応ツール、BEST 設計ツールの導入をご検討されている方
開催日	2024 年 6 月 21 日(金) 10:00~16:30
方式	<p>Zoom(ウェビナー形式)を使用したオンライン講習会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安定したインターネット環境下でご参加下さい。また Zoom 最新版へのアップデートを推奨します。 ・使用している Web ブラウザが IE(Internet Explorer)は正しく機能しないことがあります。Chrome 等の他のブラウザをご使用下さい。
参加費	無料
定員	100 名
申込方法	<div style="background-color: #90EE90; color: white; padding: 5px 10px; border-radius: 5px; display: inline-block;"> ▶ お申込みはこちら </div> ※申込み受付は【5月31日(金)】より開始
受付期間	2024 年 5 月 31 日(金)~6 月 17 日(月)

△本申込みにより一般財団法人住宅・建築 SDGs 推進センターが取得する個人情報の利用目的は以下の通りです。

・本講習会に係る案内に関する連絡

・その他財団が開催する講習会・セミナーの案内

なお、個人情報保護法に定める事項については、当財団のホームページ(<https://www.ibec.or.jp/>)をご覧いただか、当財団までお問い合わせ下さい。(電話:03-3222-6681)

■BEST の動作環境について

各種 BEST は、下記の環境において、各種マニュアルに記載の例題データが作動することを確認しています。(下記以外の作動環境については、確認を行っていません)

OS	Microsoft® Windows® 10 日本語版(64 ビット版) Microsoft® Windows® 11 日本語版(64 ビット版)
----	--

また、推奨作動環境は以下の通りです。

	BEST 省エネ基準対応ツール、BEST 設計ツール
OS	Microsoft® Windows® 10 日本語版(64 ビット版) Microsoft® Windows® 11 日本語版(64 ビット版)
CPU	Intel (R) Core i5 相当 以上
メモリ	4GB 以上
空き容量	2GB 以上
解像度 ^{※1}	1600×900 以上
その他の必要環境	OpenGL 対応ビデオカード EXCEL2003 以上(一部機能で必要)

※1 高 DPI 設定には対応していません。

画面レイアウトが崩れる場合は拡大率を 100%に設定してご使用ください。